

竜巻・雷から身を守る



竜巻・雷を知る

積乱雲(入道雲)の下では、竜巻・雷・強い雨が発生し、大きな被害が生じる場合があります。

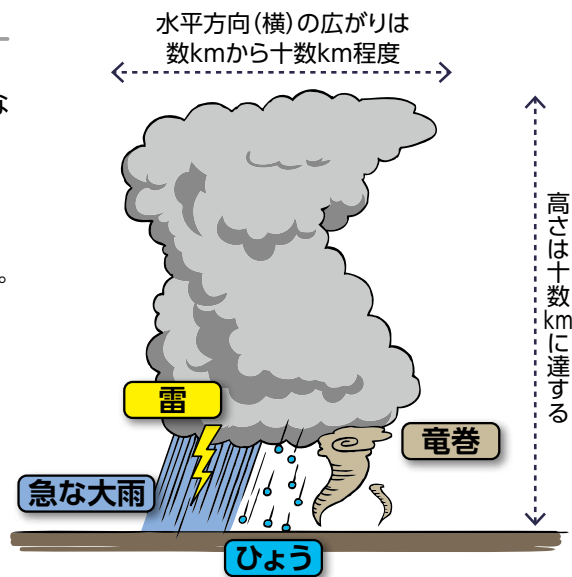
積乱雲(入道雲)とは

積乱雲は強い上昇気流によって垂直方向に著しく発達した雲です。夏によく見られる入道雲も積乱雲です。

ここに注意!

- 真っ黒な雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
- 雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。
- ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
- 大粒の雨やひょうが降りだす。

すぐに安全な場所に避難しましょう!

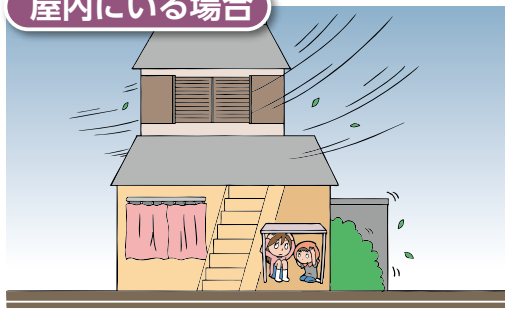


竜巻から身を守るには

竜巻は突如発生します。

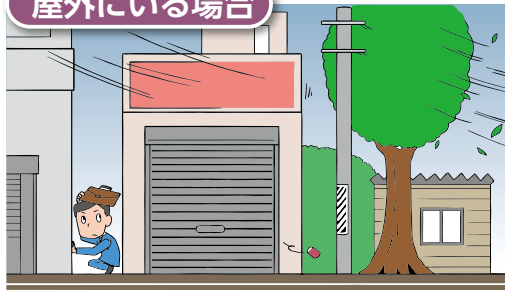
竜巻の特徴を知り、すばやく身を守る行動をとりましょう。

屋内にいる場合



- 家の1階の窓の少ない部屋に移動する。
- 雨戸・カーテンを閉め、窓から離れる。
- 丈夫な机やテーブルの下に入るなど、体を小さくして頭を守る。

屋外にいる場合



- 頑丈な建物の中に駆け込む。
- 駆け込める建物がない場合は、頑丈な建造物の陰に入り、身を小さくする。
- 物置やプレハブの中は危険なので入らない。
- 電柱や太い樹木には近づかない。

豊橋市の竜巻による被害



撮影年月日：平成11年9月24日
撮影場所：豊橋市役所

豊橋市では、竜巻などの突風が過去に度々発生しています。平成11年9月24日に発生した竜巻では、奇跡的に死者はありませんでしたが、甚大な被害となりました。

人的被害		住宅被害			その他	
重傷者数	15人	全壊	40棟	52世帯	停電	約7,200世帯
軽傷者数	400人	半壊	309棟	333世帯	電話 通信被害	約700件
		一部損壊	1,980棟	2,150世帯		

雷から身を守るには



- 建物や車があれば、そこに避難する。
- 畑や広場などの平坦な屋外では姿勢を低くする。
- 海水浴・サーフィン・ゴルフなどは中断し避難する。
- 傘、釣竿、ゴルフクラブなどの長いものは持たない。
- 樹木や電柱には近づかない。

気象情報や雷注意報、竜巻注意情報を確認しましょう。

気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>